

MAZDA **ROADSTER**



zoom-zoom



世の中は、個性や才能であふれている。
誰もが光る何かを持っている。
その可能性を信じて、夢中になって進んでみよう。
そうすれば毎日は、世の中は、今よりきっと明るいものになる。

マツダも、自分たちが理想とするクルマを追い求めつづける。

さあ、ともに、一歩ずつ自分の信じた道を進もう。

Be a driver.





一瞬でときめく、美しい生命感。

「魂動(こどう)デザイン」が志すのは、ただひとつ、
かたちに命を吹き込むこと。

ロードスターではその想いをさらに研ぎ澄まし、
いきいきと美しいライトウェイトオープンスポーツの
究極の姿を追い求めました。

ひと目で心が躍る。座るだけで笑みがこぼれる。

そして、時とともにかけがえのない存在へ。

目指したのは、誰もが一瞬で心ときめく、かたち。







人間の感覚に、こだわり抜く。

ロードスターでは、「感 (Kan)」をキーワードに、人がクルマを楽しむ感覚の進化を徹底追求しました。

それは、運転操作にクルマが忠実に応え、軽やかに駆ける「軽快感」。

クルマを自分の一部のように自在に動かしていると実感できる、「手の内・意のまま感」。

そして、オープンカーならではの心も体も解き放たれる「開放感」。

人間の感じ方にこだわり抜く思想と技術が、よりピュアな「人馬一体」の走りを生み出します。



クルマが手の内にある。楽しさの、それが原点。

ドライバーの神経がクルマとつながっているかのように、すべての動きを手の内で操る感覚。
軽快な走りとともに感じる、オープンエアの心地よい開放感。
すべては、人馬一体の楽しさをより純粋に研ぎ澄ませるために。

徹底的に磨き上げたロードスターの大原則

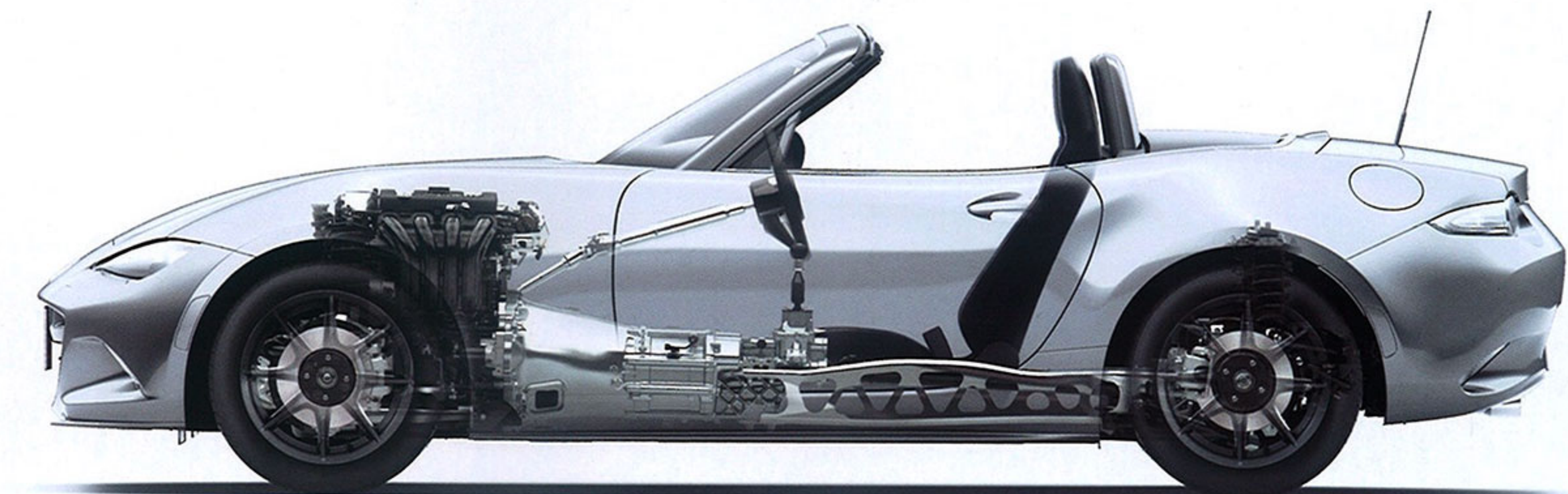
より下へ、より後ろへ搭載したエンジン。極限まで切り詰めた前後のオーバーハング、低く造り込んだ着座位置。フロントミッドシップレイアウトや前後重量配分50:50、ヨー慣性モーメントの低減、低重心化など、ロードスターならではの走りを生み出す原則を守りながら、すべてを徹底的に突き詰めて磨き上げました。この進化したパッケージングが、クルマを意のままに操る「人馬一体」の楽しさを支えています。

「意のまま」を突き詰めたボディディメンション

スポーツカーとしてのプロポーションの美しさとともに、誰もがひと目で意のままの走りを直感できる理想のボディディメンションを追求しました。こだわり抜いたのは、ドライバーをクルマの中心に置き、すべてを自然な位置にレイアウトすること。全長は短く、全高は低く、ホイールベースはショートに。ライトウェイトスポーツの原理原則に従って、徹底的にボディの無駄を削ぎ落としています。

造り込んだのは、オープンエアの開放感

ロードスターで味わう数々の楽しみ、“Lots of Fun”。そのひとつがオープンカーならではの開放感。軽さを突き詰めたソフトトップは、座ったままでも簡単に開け放てる。そしてそのまま走り出せば、どんなシーンでも穏やかで気持ちのいい風を楽しめます。オープンにするだけで気持ちがリフレッシュできるように、構造から風の感じ方までをも造り込みました。





軽さを貫き、意のままを極める。

ドライバーの意思にクルマがリニアに応え、まさに人馬一体となって駆け抜ける「軽快感」。
このロードスターならではの走りの楽しさは、軽さを抜きには語れない。
地道なチャレンジと革新の技術が、100kg^{*}を超える軽量化を可能にしました。

無駄を削ぎ落とし、軽さを革新する

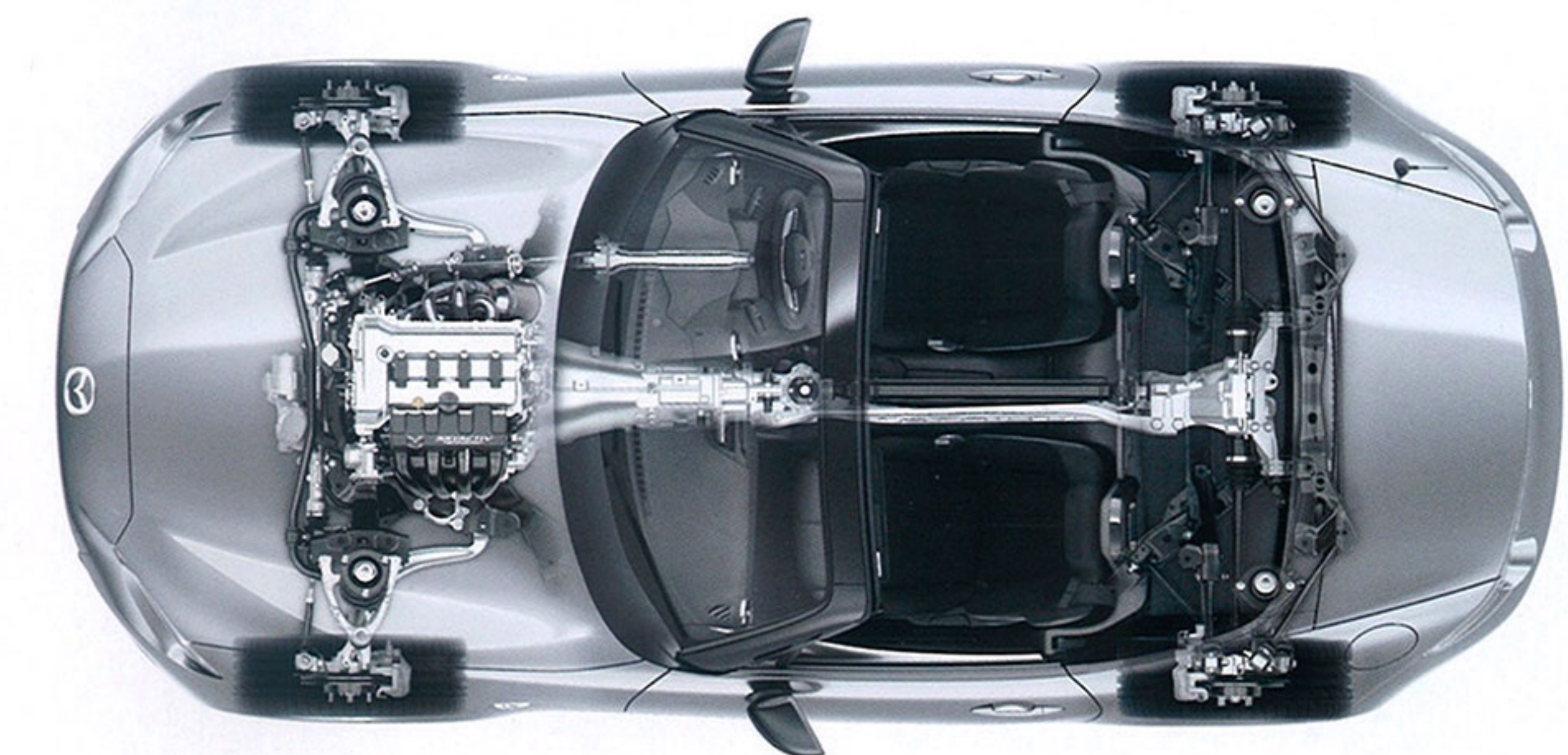
徹底的に効率を追求するスカイアクティブ テクノロジーが、ロードスターを軽くしました。革新技術から生み出されるユニットは、構造そのものが軽量設計。そこにアルミ材や高張力鋼板など、軽さと強さを兼ね備えた材料を使用することで、軽量化が加速します。

重量軽減への徹底したこだわり

軽さへのこだわりは、さらに細部にまで及んでいます。シートにはネットを使った新構造を採用して軽量化を図り、ライトウェイトスポーツにふさわしい性能を実現。シートをスライドさせるためのレバーも、軽さを追求して造り込みました。またエンジンルーム内の重さの要因となるハーネスの一部にアルミを用いるなど、軽さのための新技術も積極的に取り入れています。

100kgを消すための1g

ボディの無駄をなくし、革新の技術や新素材を採用したうえで、マツダの歴代スポーツカーが取り組んできたグラム作戦を遂行。例えばボディやシャシーの補強部材には、強度上影響のない部分に肉抜き穴をいくつも開けています。たった1gにも全力で取り組む。それが、ロードスターの軽さの秘密です。





SKYACTIV TECHNOLOGY

「人馬一体」を研ぎ澄ます。

求めたのは、人とクルマが心を通い合わせて駆ける人馬一体の楽しさ。そして、乗るたびに深まっていく欲び。ドライバーのリズムにクルマが応える、意のままのドライビングフィールを生み出すため、革新のSKYACTIV-G 1.5に最新技術を搭載。ロードスターの走りが、さらなる進化を遂げました。

SKYACTIV-G 1.5

進化を続けるFR専用設計1.5Lエンジン

アクセルを踏んだ瞬間に感じる力強いトルク。低速域からトップエンドの7,500rpmまで、リニアにスムーズに回っていく加速フィール。それが、後輪駆動のライトウェイトオープンスポーツのために開発し、スチール製の鍛造クランクシャフトや軽量フライホイール(MT車)などの専用パーツを備えるSKYACTIV-G 1.5。理想の追求から生み出した最新技術を取り入れ、アクセルレスポンスとコントロール性にさらなる磨きをかけて、クルマとの一体感をより高めました。 【搭載グレード:全車】

SKYACTIV-MT

唯一無二のシフトフィールを追求

手首の返しだけで正確に操作できるショートストロークはもちろんのこと、確かな手応えと軽快さ、なめらかさを感じられるシフトフィールを実現しています。 【搭載グレード:MT全車】

意のままの走りを楽しむ6速AT

シフトフィールのダイレクト感と優れた燃費性能を実現したロードスター専用の6速AT。意のままの走りをサポートするステアリングシフトスイッチと「ドライブセレクション」を備えています。 【搭載グレード:AT全車】

SKYACTIV-CHASSIS

操る楽しさが際立つシャシー

後輪駆動らしい軽快な動きを思いのままに操れるよう、サスペンションにはフロントにダブルウィッシュボーン式、リアにマルチリンク式を採用。減速時の安定感、ステアリングとアクセルワークで自在にクルマの動きを操れる優れたコントロール性を追求しました。そしてデュアルピニオン式電動パワーステアリングが、路面からの入力をドライバーに正確に伝えます。 【搭載グレード:全車】

SKYACTIV-BODY

革新のオープンボディ

オープンカーのロードスターのボディでも、SKYACTIV-BODYならではの基本骨格を可能な限り直線で構成する「ストレート化」と、各部の骨格を協調して機能させる「連続フレームワーク」をベースとしています。そこに、高張力・超高張力鋼板やアルミ材などを採用し、軽快感と剛性感を高次元で両立した革新のオープンボディを造り上げました。 【搭載グレード:全車】

ドライブセレクション

シフトレバー手前のスイッチを「SPORT」モードにすると、出力特性や変速タイミングの制御、変速スピードが変わり、アクセル操作に対して力強い加速を発揮。スポーティな走りはもちろん、交通量の多い道での合流などでもドライバーの意図に沿ったスピードコントロールが可能です。 【搭載グレード:AT全車】

マツダの安全は、自動ブレーキだけでは終わらない。

目前に迫った事故を避けるための自動ブレーキは、

今や、どんな自動車にも不可欠な安全技術になりました。

しかしマツダは、それだけで満足はしません。

危険な状況になってからそれに対処するのではなく、

事故や危険につながる、もっともっと前の段階から、

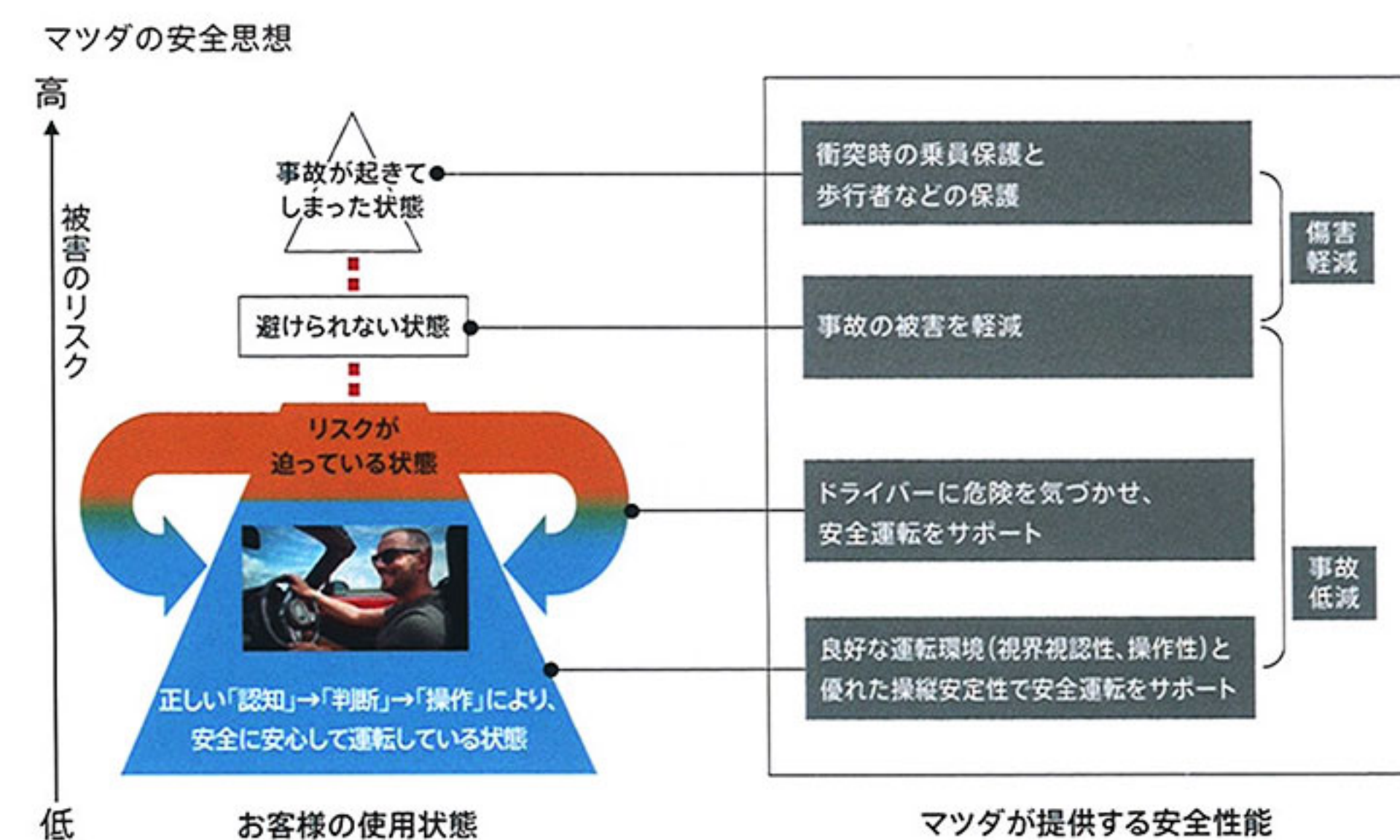
安全について考え、設計する。

それによって、ドライバーが安心して運転できるように。

そして、クルマに乗る人が走る喜びを思う存分満喫できるように。

マツダ・プロアクティブ・セーフティ。

これが、マツダの安全に対する独自の考え方です。

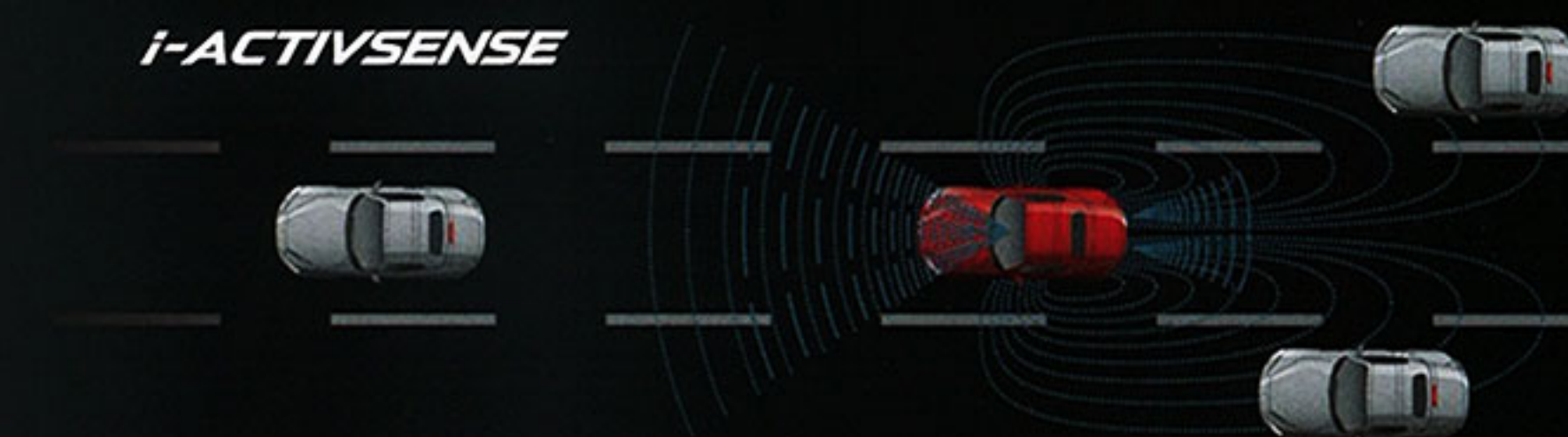


安全運転をサポートする人間中心の基本設計

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



i-ACTIVSENSE



万が一の事故や衝突による被害を軽減するための技術

ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポート/
運転負荷を軽減する安全技術

事故につながる疲労や誤操作を減らす。



クルマとまっすぐ向き合ってこそ、クルマとの対話が弾む

シートに座って自然に足を伸ばせば、そこにペダルがある。ステアリングを握って自然に左腕を下ろせば、そこにシフトノブがある。ステアリング位置を調整するチルト＆テレスコピック機能や、シート前端の高さを調節できるサポート機能と組み合わせることで、適切な運転姿勢を取るようにしました。まっすぐに前を向いてクルマと一体になる。ロードスターとの対話は、ここから始まります。

ドライビングポジション調節の精度を高める

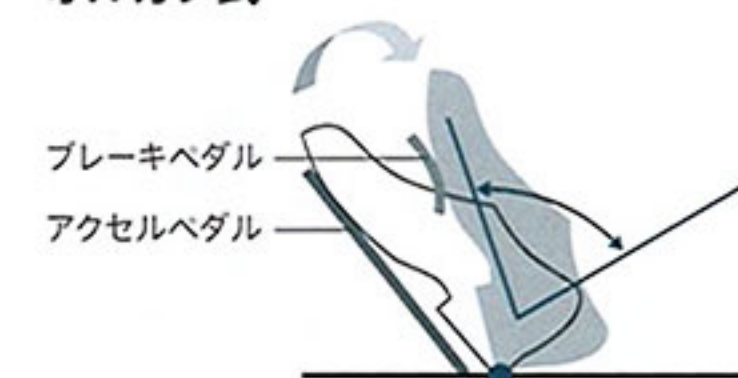
チルト & テレスコピック機能を新採用

ステアリングの調節機構に、上下約42mmのチルト機能に加えて前後約30mmのテレスコピック機能を新採用しています。きめ細かなポジション調節を可能として、クルマとの一体感をさらに深めます。

アクセルとブレーキの踏み替えがしやすいオルガン式アクセルペダル

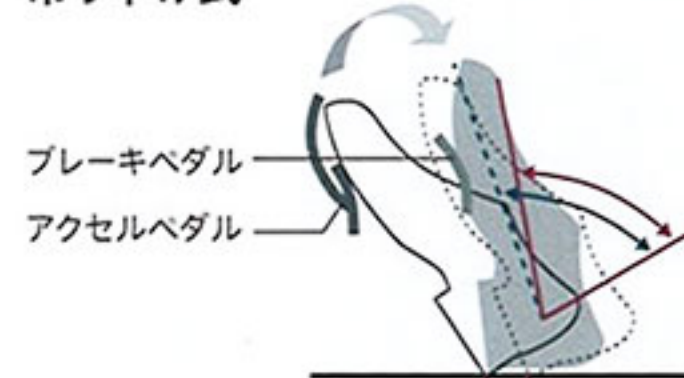
足の動きとペダルの動きが一致するオルガン式アクセルペダルは、かかとの位置がずれにくいので、アクセルとブレーキの踏み替え時に足首に余計な負担がかからず、より自然に踏み替えることができます。

オルガン式



かかとが動かないので、ブレーキへ踏み替えしやすい。

吊り下げ式



かかとが前にズれるので、ブレーキへ踏み替え時に足首を持ち上げる角度がきつくなる。

MAZDA CONNECT

人とクルマ、そして外の世界とつながる「マツダ コネクト」

「マッダ コネクト」はソフトウェアをアップデートでき、つねに最新のサービス
 を利用できるコネクティビティシステム。走行中でも、インターネットラジオの
 受信^{※1}やハンズフリー通話^{※2}など、便利で楽しい多彩な機能が安全に操作
 できます。標準装備:S Special Package,S Leather Package,RS

■Navigation(ナビゲーション)^{※3}

米国の「GPS」に加えて、日本の準天頂衛星システム「みちびき」およびロシアの衛星測位システム「グロナス」に対応することにより、さまざまな時間や場所において自車位置を測位することが可能になりました。さらに、SBAS*からのデータを活用することで測位精度も向上。これらによって、自車の現在位置をより高精度に地図画面に表示します。

*SBAS:Satellite-Based Augmentation System(衛星航法補強システム) 静止衛星から配信される測位衛星の誤差補正情報を利用して、位置精度を高めるシステムの国際規格。

道の先も、クルマの動きも見える

フロントピラーを車両後方に移動することで確保した、上下左右に広い前方視界。走行中のロール・ヨーイング・ピッチングなどのクルマの挙動を直感的に認識しやすい、力強く盛り上がったフロントフェンダーとボンネットの造形。これらの工夫は、進行方向の状況が確認しやすく、さまざまな道で意のままの走りを安心して楽しめる運転視界をつくり上げるためのこだわりです。

[運転に集中しながら、必要な情報を逃さない]

ヘッズアップコクピット

1.意識が離れることを防止

視線移動の少ないドライバーの正面のゾーンに走行情報を配置。
運転に必要な情報とそれ以外を明確にすることで、
不要なものに意識を奪われないようなレイアウトに。

2.目が離れることを防止

視界の妨げにならないよう、上方に7インチWVGAセンターディスプレイ^④を配置。
3連メーター左側のマルチインフォメーションディスプレイ(MID)には、
視認性にこだわった4.6インチのTFTカラー液晶^⑤を採用。

3.手が離れることを防止

センターディスプレイ^{※4}はタッチパネルに加えコマンダーコントロール^{※4}でも操作できるため、手元を見ることなく、安全に情報操作が可能。

7インチWVGAセンターディスプレイ⁴

快適・利便情報 走行情報

マルチインフォメーション
ディスプレイ(MID)※5

コマンダーコントロール⁴

※1 お客様のスマートフォンとBluetooth®の接続が必要です。お手持ちのAndroid™スマートフォンにGoogle Play™ストアから「Aha!」アプリのダウンロードが必要です。(無料) ※2 お客様のスマートフォンには特定のアプリの接続が必要です。

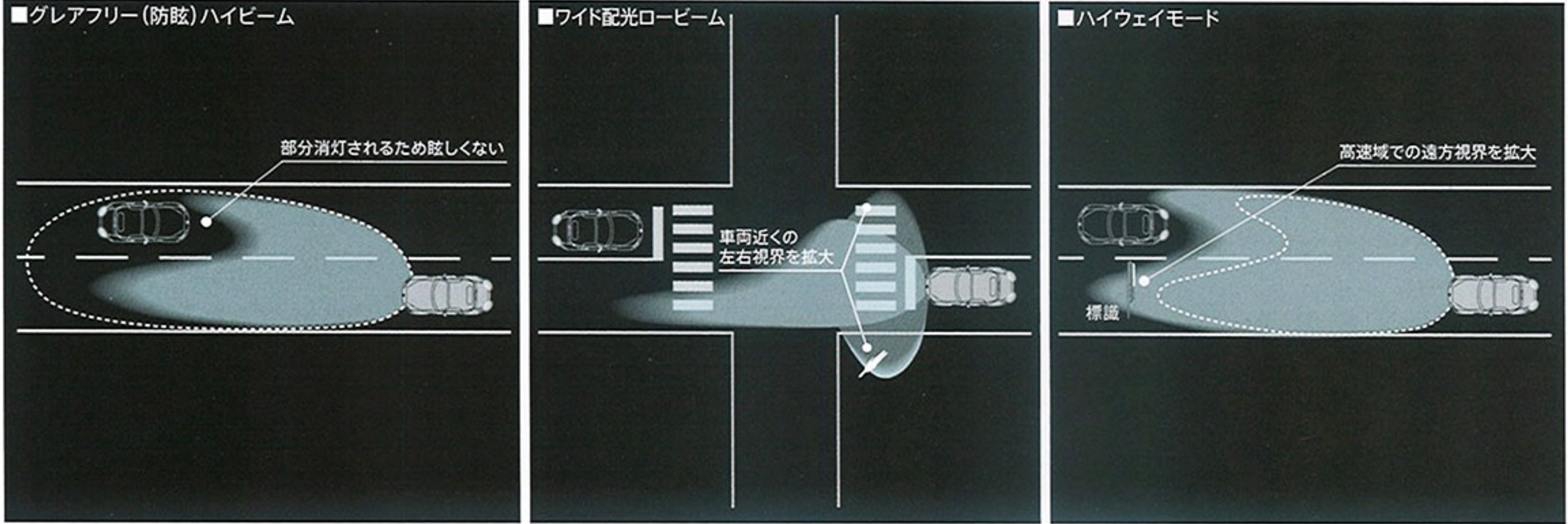
※3 ショップオプションのナビゲーション用SDカードPLUSをご購入いただく、とナビゲーション機能を使用することができます。地図データは3年間無料更新(1年1回更新)。走行中は安全上の理由から、一部機能およびタッチパネルの制限が制約がかかります。

* 地図データ更新は、インターネットを通してお客様ご自身で更新いただけます。通信料はお客様のご負担となります。必要なPC環境などの詳細は、次のWEBサイトをご覧ください。http://mazda.map-update.jp/ ※スマートフォン機種によっては対応できないものもございます。

対応機種については、マツダ コネクテッド専用サイトをご覧ください。http://infotainment.mazdahandsfree.com/home?language=ja-JP ※4 7インチWVGAセンターディスプレイとコマンドコントロールは、S Special Package、S Leather Package、RSに標準装備。

※5 アルティメットナビゲーションディスプレイ(水温/外気温/燃料計など) (MID:TFTカラール)は、S Leather Package、RSに標準装備。S Special Package、S Leather Package、RSに標準装備。

ドライバーの危険に対する認知をサポートする。



〔夜間でも安全運転に必要な視認性を確保する〕

アダプティブ・LED・ヘッドライト(ALH) *1*6

ストレスや不安を感じることなく運転を楽しめるよう、左右各12ブロックのLEDを個別に自動点灯・消灯して、面倒な操作なしに夜でも前方に見やすい状況をつくり出すのが、ALHの役目です。夜間の視認性を高め、ドライバーの危険認知をサポートします。

●グレアフリー（防眩）ハイビーム：約40km/h以上での走行時、相手車両に眩しい思いをさせることなく、ハイビームの優れた視認性を確保。

●ワイド配光ロービーム：約40km/h以下での走行時、左右方向をワイドに照らし出し、夜間の交差点などでの視認性をアップ。

●ハイウェイモード：約95km/h以上の高速走行時にヘッドライトの光軸を自動で上げ、より遠方の視認性を向上。標識や障害物などのより早い認知をサポート。

標準装備：S Leather Package、RS

メーカーセットオプション：S Special Package

※市街地走行時や外部の照明環境、走行スピードなどにより、機能が一部制限されます。

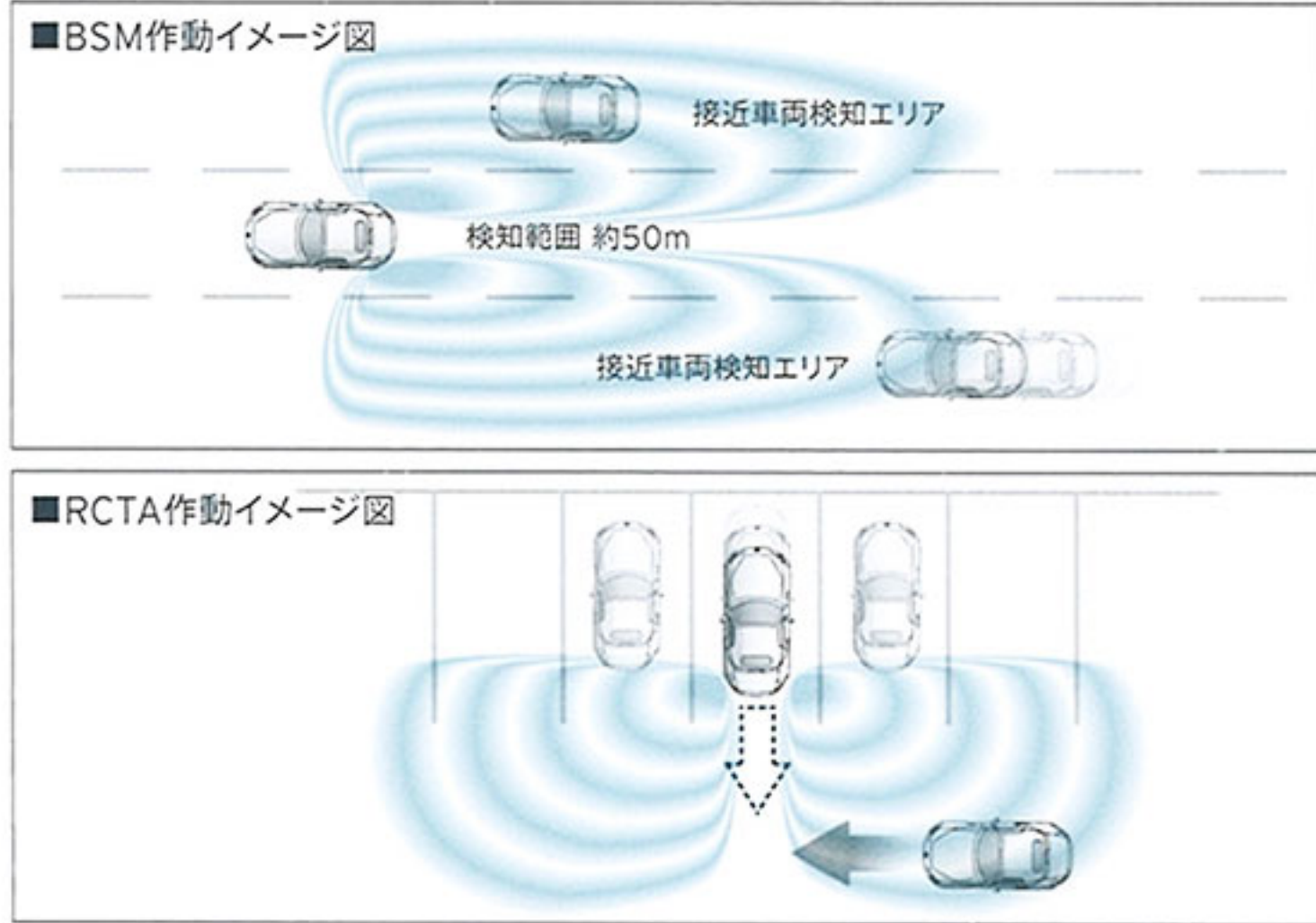


〔夜間でも安全運転に必要な視認性を確保する〕

ハイ・ビーム・コントロールシステム(HBC) *1*6

約30km/h以上で走行中、対向車や先行車がない場合には上向きに切り替わり、ハイビームでの走行機会を増やして夜間の前方視界確保をサポート。ヘッドランプやテールランプなどを検知した場合や明るい街中、低速走行時(約20km/h未満)などでは、自動的にロービームに切り替えます。

標準装備：S、S Special Package



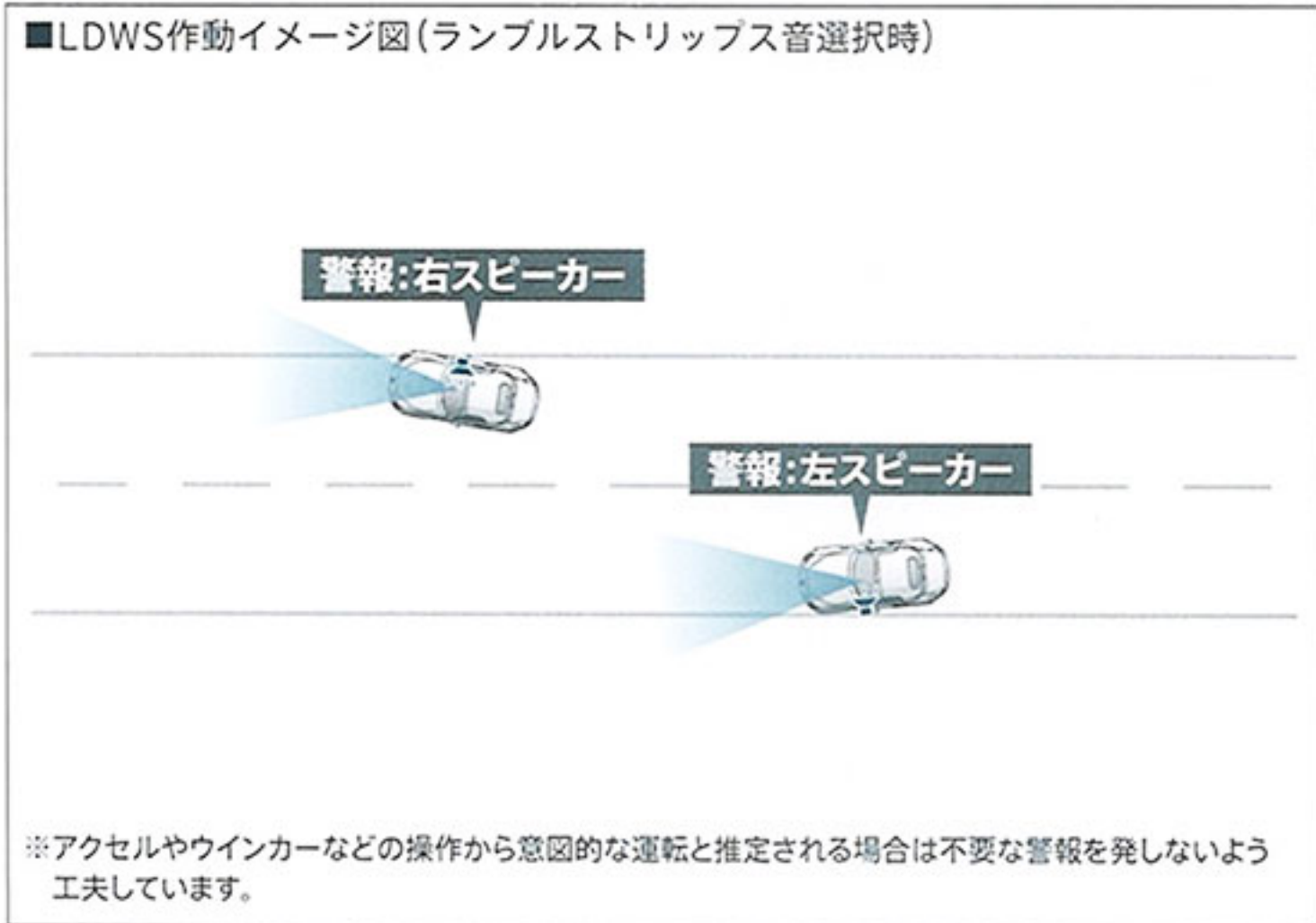
〔死角からの他車両の接近を通知する〕

ブラインド・スポット・モニタリング(BSM) *2*6 &

リア・クロス・トラフィック・アラート(RCTA) *3*6

BSMは約15km/h以上での走行時、隣車線上の側方および後方から接近する車両を検知すると、検知した側のドアミラー鏡面のインジケーターが点灯しドライバーに通知。その状態でウインカーを操作するとインジケーターの点滅と警報音で警告し、車線変更の中断を促します。また、後退時にはRCTAとして機能。駐車場からバックで出る際などに接近してくる車両を検知してドライバーに警告し、安全確認をサポートします。

※車両後退時には、左右から接近する車両を検知するとドアミラーの鏡面に備えたインジケーターの点滅と警報音で警告します。
※リアパーキングセンサー(センター/コーナー)は、近距離にある静止物を検知し、警報音で警告するシステムであり、RCTAとは機能が異なります。



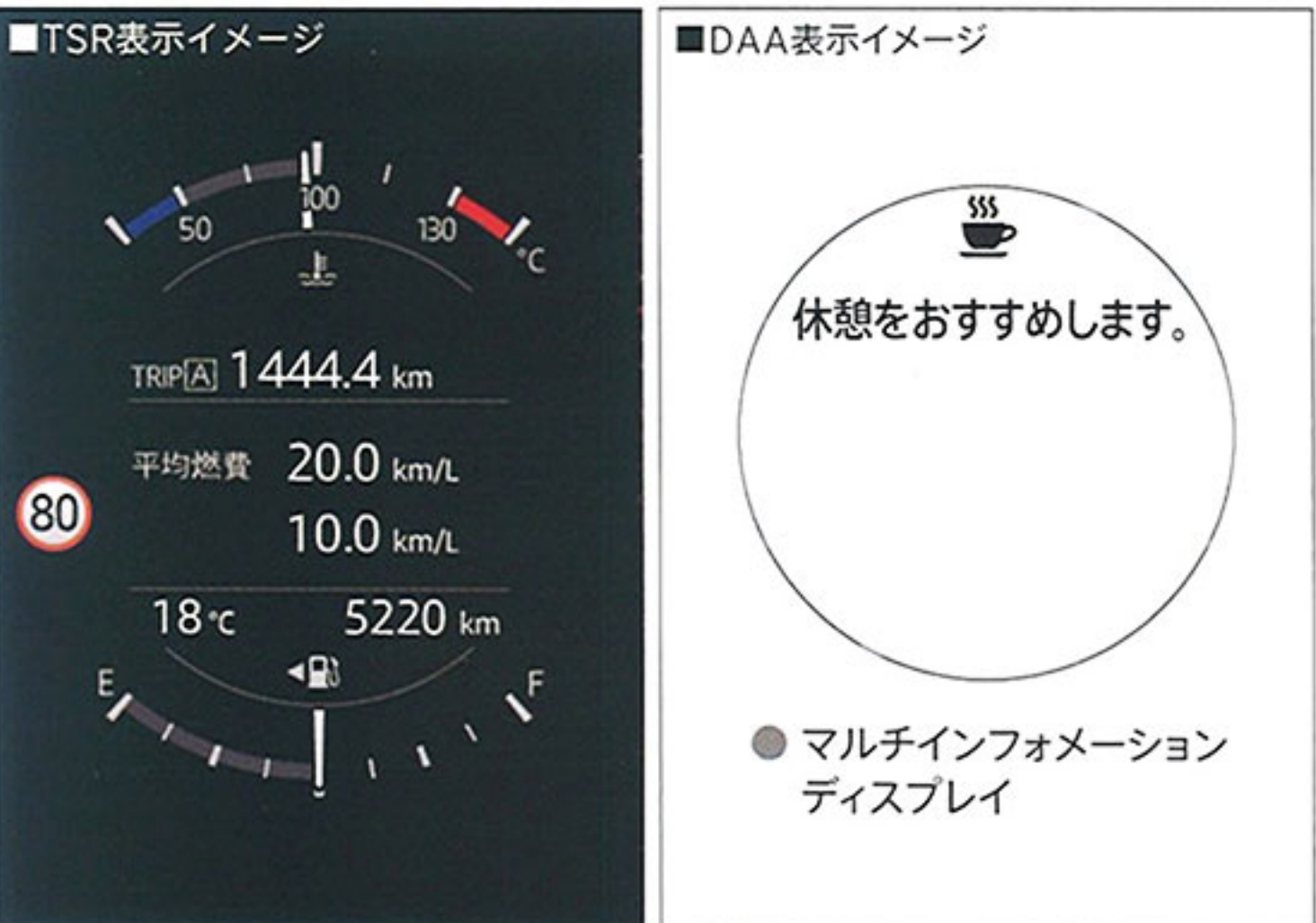
〔ドライバーに車線の逸脱を警告する〕

車線逸脱警報システム(LDWS) *4*6

約45km/h以上での走行時、フロントガラスに設置したカメラで車線を認識し、車両がその線を踏み越える可能性があるかと判断すると、警報音でドライバーに注意を促します。

標準装備：全車

※LDWS：Lane Departure Warning System



〔少ない視線移動で表示認識できる〕

交通標識認識システム(TSR) *5*6

走行中にカメラで速度制限、進入禁止などの交通標識を読み取り、その情報をメーター内のマルチインフォメーションディスプレイに表示。制限速度の超過などをドライバーに警告、安全運転を促します。

標準装備：S Leather Package、RS

メーカーセットオプション：S Special Package

※TSR：Traffic Sign Recognition system

〔ドライバーへの休憩をお勧めする〕

ドライバー・アテンション・アラート(DAA) *6

エンジン始動後、車速が約65km/hを超えると作動し、疲れていない状態でのドライバーの運転とクルマの動きを学習。その後、学習したデータと実際の運転状況に大きな違いが出ると、ドライバーに休憩を促します。

標準装備：S Leather Package、RS

メーカーセットオプション：S Special Package

※1 周囲に光源があるとき(街灯・信号機など)、天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(カーブが多い・起伏が激しいなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。システムを過信せず、つねに周囲の状況に注意して、必要に応じて上向き(ハイビーム)と下向き(ロービーム)を切り替えるなど安全運転を心がけてください。※2 天候状況(雨・雪など)、接近車両の状況(自車に接近してこない、速度差がなく長時間並走しているなど)、道路状況(道路幅が極端に広い/狭いなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。※3 天候状況(雨・雪など)、隣接する壁や駐車車両の状態などの条件によっては適切に作動しない場合があります。※4 天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(急カーブ・車線幅が極端に広い/狭い・車線の白線(黄線)が見えにくいなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。※5 対象標識(明るすぎる・暗すぎる・汚れ、雪、木などで隠れているなど)、天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(カーブが連続する道路など)などの条件に

よっては適切に作動しない場合があります。※6 ALH、HBC、BSM、RCTA、LDWS、TSR、DAAは、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害や運転負荷の軽減を目的としています。したがって、各機能には限界がありますので過信せず、安全運転を心がけてください。●その他、重要な注意事項がございますので、営業スタッフにおたずねいただくか取扱書をご確認ください。

ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポート/運転負荷を軽減する安全技術



安全運転サポート車(サボカー S・ワイド)に該当

経済産業省や国土交通省などが普及啓発を推進している、高齢者を含む運転者を先進安全技術で支援し交通事故防止を図る「安全運転サポート車(サボカー S・ワイド)」に該当しています。サボカー S・ワイドは、自動ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載した車です。

*対象車種、サボカーSの区分についてはマツダオフィシャルウェブに掲載しております。上記QRよりご覧下さい。

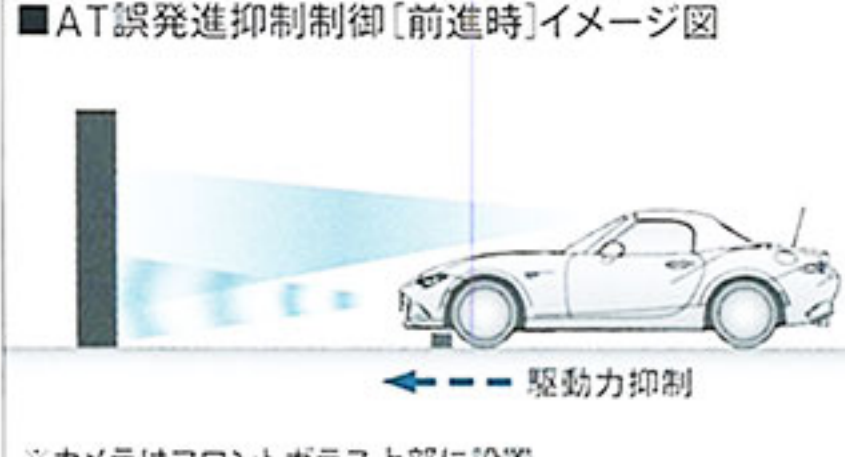


目前に迫った事故の回避、被害軽減をサポートする。

■アドバンストSCBSイメージ図



■AT誤発進抑制制御[前進時]イメージ図



※カメラはフロントガラス上部に設置。

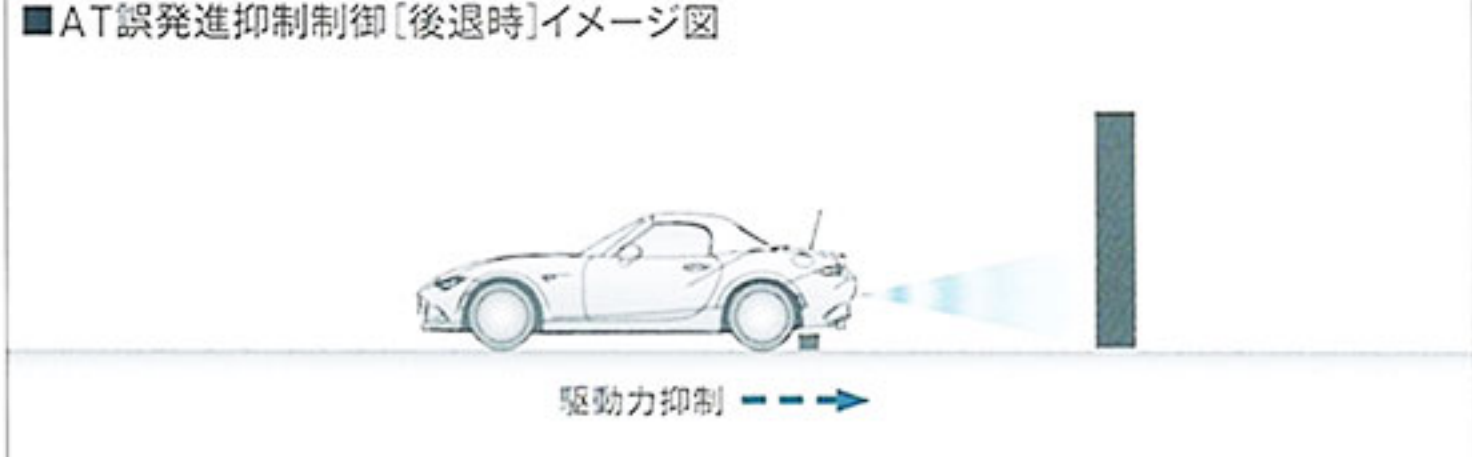
■フロント超音波センサー(AT車のみ)



■SCBS Rイメージ図



■AT誤発進抑制制御[後退時]イメージ図



〔車や障害物だけでなく、人も検知する〕

アドバンスト・スマート・シティ・ブレーキ・サポート(アドバンストSCBS)*1*4

先行車や前方の歩行者をカメラで検知し(対車両:約4~80km/h走行時、対歩行者:約10~80km/h走行時)、ブレーキを自動制御して衝突回避をサポートします。標準装備:全車

〔ペダルの踏み間違いによる誤発進を抑制する〕

AT誤発進抑制制御[前進時]*2*3*4

約10km/h以下での徐行前進や停車時は、カメラやフロントの超音波センサーで前方の障害物を検知し、ペダルの踏み間違いなどによる誤発進・急加速を抑制します。

標準装備:S Special Package、S Leather Package *AT車のみ

〔後退時に車や障害物を検知する〕

スマート・シティ・ブレーキ・サポート[後退時](SCBS R)*2*4

約2~8km/h以下で後退時に、超音波センサーで障害物をとらえ、衝突の危険性を判断。ブレーキを自動制御し衝突の被害を軽減します。標準装備:全車

■リアパーキングセンサー(センター/コーナー):リアバンパーの超音波センサーで近距離の静止物を検知し、警告音でドライバーに知らせます。標準装備:全車

〔ペダルの踏み間違いによる誤発進を抑制する〕

AT誤発進抑制制御[後退時]*2*3*4

約10km/h以下での徐行後退や停車時、後方に障害物があるにも関わらず、アクセルが一定以上踏み込まれた場合に、警報と同時にエンジン出力を抑えて急発進を抑制します。

標準装備:S Special Package、S Leather Package *AT車のみ



*1 対象物(特殊な外観をした車両、部分的に見えている、隠れている、もしくは背景に溶け込んでいる車両と歩行者など)、天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(カーブが連続する道路、夜間や夕暮れなど視界の悪い時など)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。*2 対象物(レーダー波または超音波を反射しにくい形状の車両など)、天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(カーブが多い、坂の繰り返しなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。*3 道路状況(急カーブ、急な坂道など)、天候状況(雨・雪・霧など)、障害物の形状(低い・小さい・細いなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。*4 SCBS、AT誤発進抑制制御、リアパーキングセンサーは、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害や運転負荷の軽減を目的としています。したがって、各機能には限界がありますので過信せず、安全運転を心がけてください。●その他、重要な注意事項がございますので、営業スタッフにおたずねいただくか取扱書をご確認ください。

万が一の事故や衝突による被害を軽減するための技術/その他の技術

LEDヘッドランプ

(ハイ/ロービーム:オートレベリング[光軸調整]機構付)

ヘッドランプはハイビーム、ロービームともにLEDを光源とし、明るい白色光で夜間走行時の高い視認性を確保。LEDリアコンビランプと相まって、省電力化に貢献します。標準装備:全車

■LEDヘッドランプ(ハイ/ロービーム:オートレベリング[光軸調整]機構付)



スモールランプ点灯時 ロービーム点灯時

■LEDリアコンビランプ



スモールランプ点灯時 スモールランプ+ブレーキランプ点灯時

エマージェンシー・シグナル・システム(ESS)

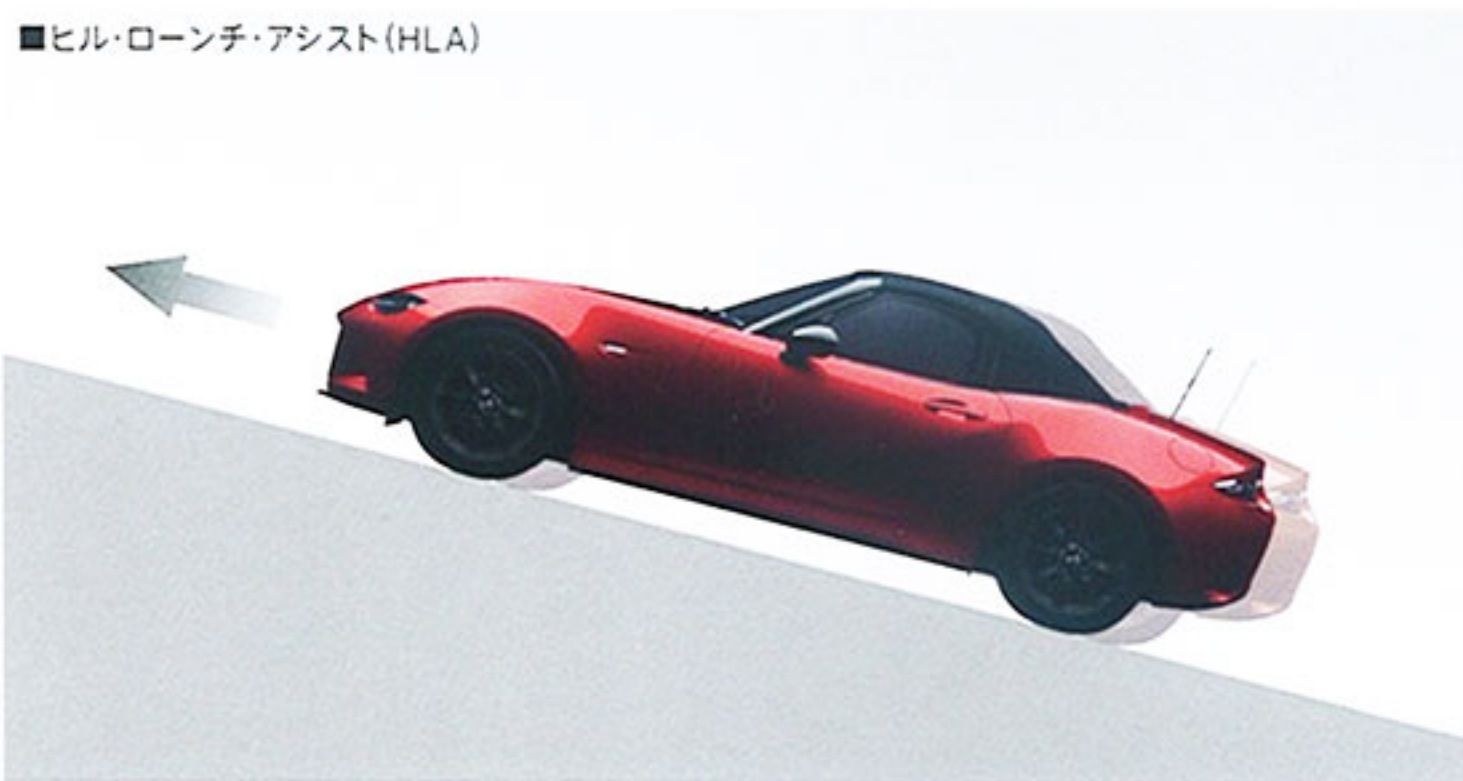
急ブレーキをかけた時の車速が約55km/h以上の時、ハザードランプを自動で高速点滅させ、後続車への注意を喚起します。ESS作動後、ブレーキペダルを離せばハザードランプは自動で消灯。そのまま停車すると通常の間隔で点滅を続けます。標準装備:全車

ヒル・ローンチ・アシスト(HLA)*1

坂道での発進時、車両の後退を緩和してスムーズな発進をアシスト。坂道で停車すると自動的に作動、下り坂でのバック発進時にも作動します。

標準装備:全車

■ヒル・ローンチ・アシスト(HLA)



クルーズコントロール

約30~100km/hの範囲で走行中、アクセルを踏まずに設定速度での定速走行が可能。また、AT車は下り坂でのシフトダウン制御機能も採用しています。

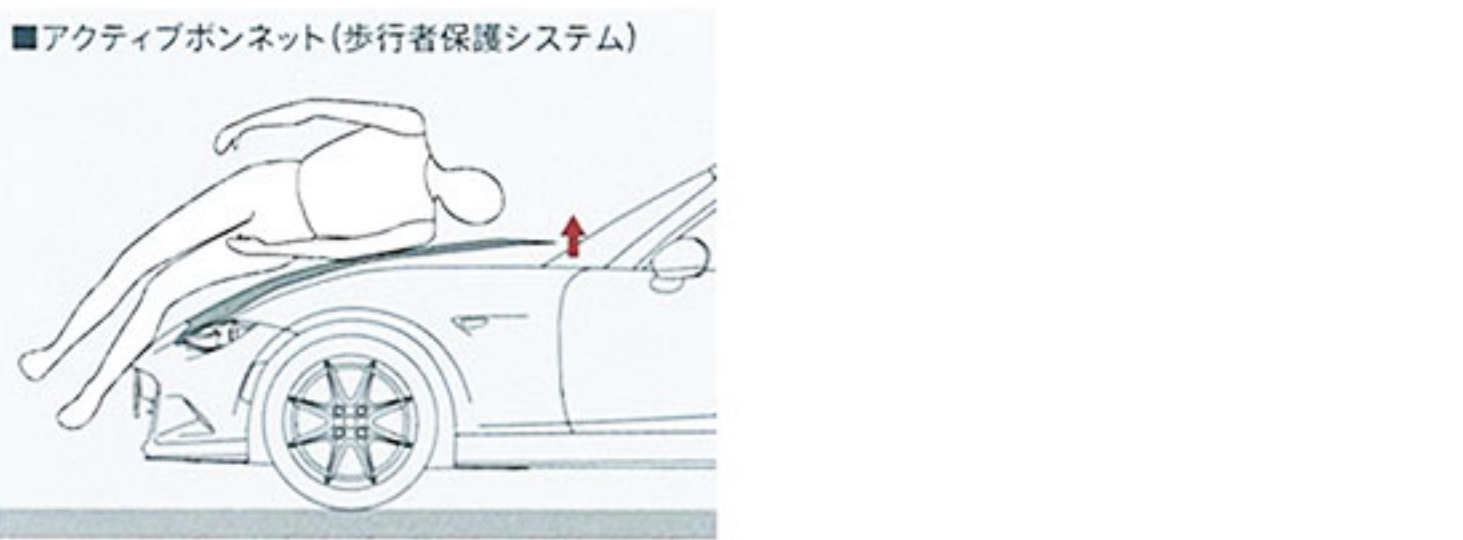
標準装備:S Leather Package、RS メーカーセットオプション:S Special Package

衝突時の乗員・歩行者を保護する。

アクティブボンネット(歩行者保護システム)

一定速度の範囲内で走行中に一定以上の衝撃を感じると、ボンネット後部を瞬時に持ち上げてエンジンとの間にスペースを確保し、歩行者の頭部への衝撃を緩和させます。標準装備:全車

■アクティブボンネット(歩行者保護システム)



SRS*2エアバッグシステム 運転席&助手席、サイド(頭部用/胸部用)

全車にSRS*2エアバッグシステム 運転席&助手席を標準装備。Sを除く全車にSRS*2エアバッグシステム サイド(頭部用/胸部用)を標準装備しています。

標準装備:[運転席&助手席]全車 [サイド(頭部用/胸部用)]S Special Package、S Leather Package、RS

メーカーセットオプション:[サイド(頭部用/胸部用)]S



*1 HLA はあくまでもドライバーのブレーキ操作やアクセル操作等を補助するシステムです。したがって安全性の確保にも限界がありますので過信せず、安全運転を心がけてください。

*2 SRS: Supplemental Restraint System(乗員保護補助装置) 運転席&助手席エアバッグは横方向や後方からの衝撃、横転および転覆した場合や正面からの衝撃が小さい場合は作動しません。サイドエアバッグは横方向からの衝撃を感じた場合、感知した側が作動しますが、正面や後方からの衝突時や衝撃が小さい場合には作動しません。SRSエアバッグシステムはシートベルトをしたうえで補助安全装置です。シートベルトを必ず装着してください。Photo:S Leather Package Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック *画像はイメージです。



風を楽しむ贅沢。

ソフトトップを開け放って走るオープンエアの醍醐味を、誰もが心おきなく楽しめるように。開閉操作、風の流れ、静かさなど、さまざまな視点から快適性を追求。軽快なエンジンサウンドとともに、心地よい風を感じて走る贅沢が、ここにあります。

ガラス製リアウインドー付ソフトトップ

中央のロックを解除して、ソフトトップを後方に移動させるだけで簡単にオープンにできます。座ったままでも軽々と開けられ、閉じるときにはアシストスプリングが操作をサポート。またより気軽に、スマートにオープンを楽しめるよう、ソフトトップ開閉時の手順のひとつであるサイドウインドーを下げる操作を自動化しています。

風を感じるための造り込み

三角窓やドアトリムの造形によって、室内に入り込む風の量、方向、吹き抜け方など、オープン時の風の流れを綿密にコントロール。風を感じながら走るオープンカーならではの楽しさと気持ちよさを、徹底的に磨き上げました。

エアロボード(脱着式)

メッシュタイプのエアロボードを通すことで、オープン走行時の後方からの巻き込み風を穏やかな流れに変換します。 標準装備:全車

走りの質が際立つ心地よい静かさ

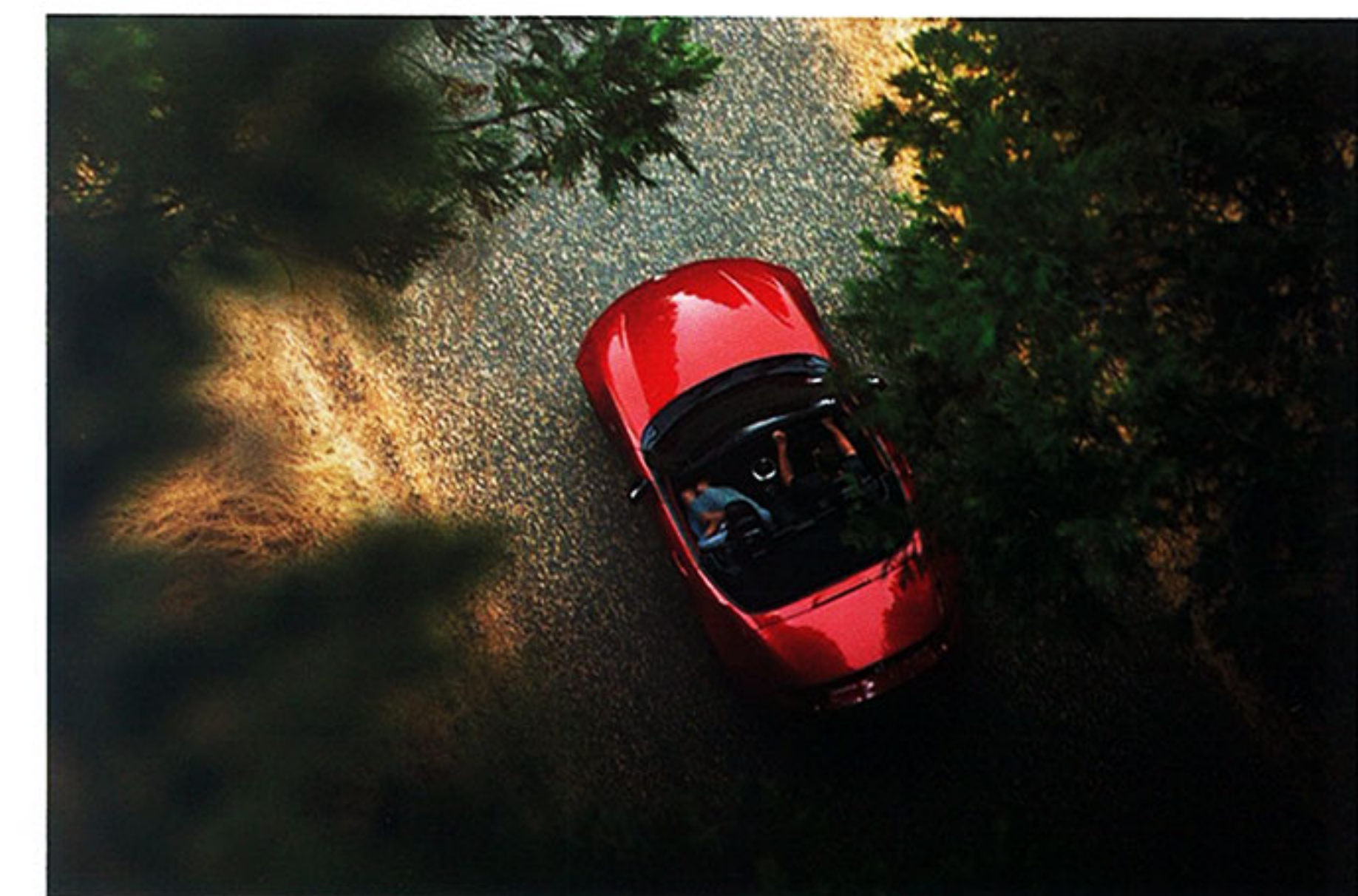
クローズ走行時には、アルミ製ヘッダーパネルなどがソフトトップのばたつきを抑え、静かで落ち着いた空間を造り出します。

パーシャルオープン/クローズ機能

ドアの開閉に合わせてドアウインドーを自動で少し上下させることで、ドアの開け閉めのしやすさをサポート。同時にソフトトップクローズ時のドアウインドー周りのシール性を高め、高速走行時の騒音の発生を抑えます。 標準装備:全車

心が高ぶるエンジンサウンド

エンジン回転とともに軽やかに、力強く、そして爽快地に響き渡る、ライトウェイトスポーツらしいエンジンサウンド。この理想のサウンドを実現するため、サイレンサーの温度変化やディファレンシャルマウントの振動特性までもを活用した綿密なチューニングを施しました。





「人馬一体」を楽しむ。そのこだわりは、全身に及ぶ。

アルミダイキャスト製エンジンヘッドカバー

ボンネットを開けた瞬間に強い存在感を放つエンジンには、極薄のアルミダイキャスト製ヘッドカバーを採用。エンジンルームの中に輝くシンプルな造形が、ロードスターを所有する喜びを増幅させます。 標準装備:全車

鍛造クランクシャフト

ロードスターのSKYACTIV-G 1.5専用設計。フルカウンターウェイトのスチール製で、鍛造の限界まで軽量化を追求しました。 標準装備:全車

軽量フライホイール

回転の慣性モーメント低減を徹底的に突き詰め、リニアなレスポンスと7,500rpmまで一気に吹け上がるスムーズなフィーリングを実現しています。 標準装備:MT車のみ

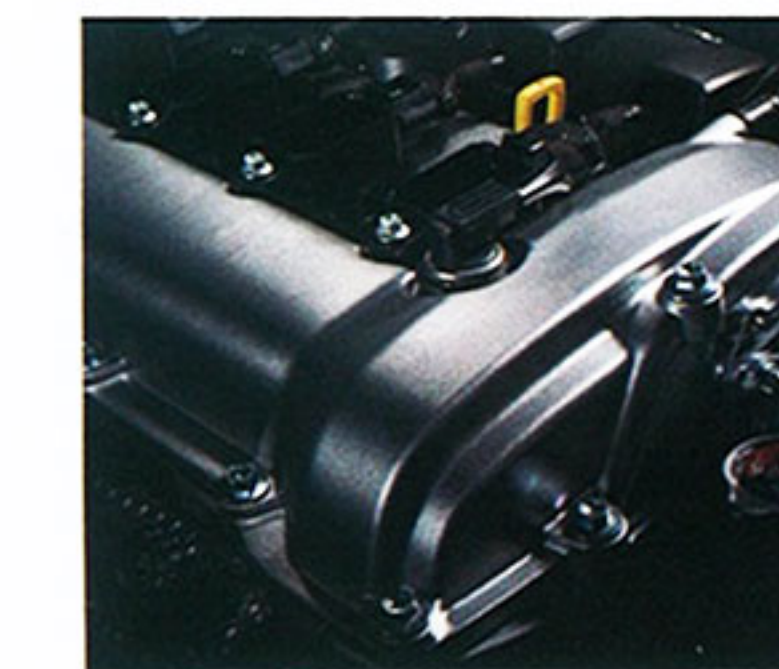
トルクセンシング式スーパーLSD

アクセル操作に対するリニアなレスポンスとダイレクトなフィーリングがスムーズな車両姿勢コントロールを可能とし、軽快かつ意のままの操縦安定性を実現します。 標準装備:S Special Package MT車のみ、S Leather Package MT車のみ、RS

パワー・プラント・フレーム[アルミ製](PPF)

デビュー以来ロードスターが受け継いできた、パワーユニットとファイナルドライブユニットをリジッドに結合するPPF。コの字型断面の採用、開口部の拡大などによってさらに軽く、高剛性に進化させ、人馬一体の走りをより際立たせています。 標準装備:全車

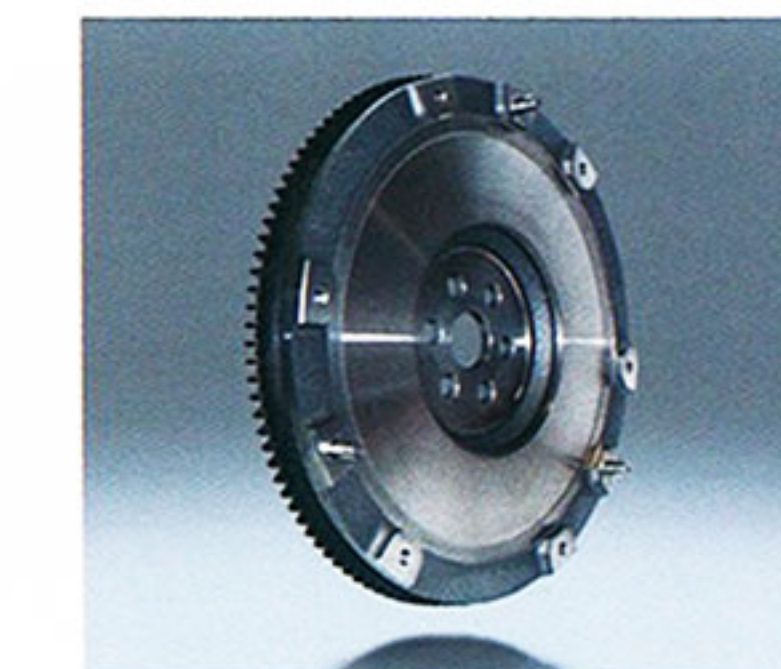
■アルミダイキャスト製エンジンヘッドカバー



■鍛造クランクシャフト



■軽量フライホイール



■トルクセンシング式スーパーLSD



■パワー・プラント・フレーム[アルミ製](PPF)





Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT™2)+9スピーカー

Bose社と共同開発したロードスター専用のシステムを設定。ヘッドレストにはスピーカーを内蔵し、Bose独自のTrueSpace®テクノロジーによる音響チューニングを施しました。耳元にありながら、オープン走行中でも広がりのあるサウンドを楽しめます。さらに、AUDIOPILOT™2走行ノイズ補償システムが各種のノイズとオーディオ音が重なったところを自動補正。さまざまな環境で聴きやすいサウンドを実現します。

標準装備:S Leather Package, RS メーカーセットオプション:S Special Package

オーディオシステム

S Leather Package, RSは、CD/DVDプレーヤー+地上デジタルTVチューナー(フルセグ)を標準装備。また、S Special Packageの運転席ヘッドレストにはワイドレンジスピーカーを、S Leather PackageとRSのヘッドレストにはBoseサウンドシステム専用のスピーカーを採用しています。

標準装備:[CD/DVDプレーヤー+地上デジタルTVチューナー(フルセグ)]S Leather Package, RS

メーカーセットオプション:[CD/DVDプレーヤー+地上デジタルTVチューナー(フルセグ)]S Special Package[CDプレーヤー]S

■Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT™2)+9スピーカー



シートヒーター

座面と背もたれをすばやく暖め、寒い時期のオープン走行時などにも快適な運転環境を提供します。

標準装備:S Leather Package, RS メーカーセットオプション:S Special Package

実用性を追求したトランク

130L(VDA方式)の容量を持つトランクは、55cm×40cm×22cmサイズのソフトタイプのキャリーバッグを2つ積み込める深さと奥行きを確保しています。*画像のキャリーバッグは54cm×40cm×20cmサイズのハードタイプです。

標準装備:全車

■オーディオシステム



Photo:S Leather Package

■トランク



脱着式カップホルダー

助手席側のカップホルダーは、フロントコンソール助手席側またはセンターコンソール後端に設置できます。取り付け部の構造を最適化したことで、脱着のしやすさとしっかり感をより高めました。カップホルダーの素材の一部には、新開発のバイオエンジニアリングプラスチックを採用。環境負荷の低減に貢献するとともに、無塗装でありながら高い品質を実現します。

標準装備:[2個]S Special Package, S Leather Package, RS [1個]S

収納スペース

- フロントコンソール:外部接続ハブ付で携帯電話等を充電しながら置いておけます。
- センターコンソールボックス(リッド付):サングラスなどの小物の収納に最適。
- リアコンソールボックス(キー付):オープンのままクルマから離れる際にも安心のキー付。
- リアストレージボックス(リッド付[運転席/助手席]):左右シートバックの後ろの収納スペース。

標準装備:全車

■脱着式カップホルダー



■リアコンソールボックス(キー付)



S Special Package



Photo:S Special Package (MT車)
Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック※1
Seat:ファブリック Seat Color:ブラック

SKYACTIV-G 1.5

●1.5L DOHC ガソリンエンジン

メーカー希望小売価格()内消費税抜き価格

●2WD (FR) ●6MT

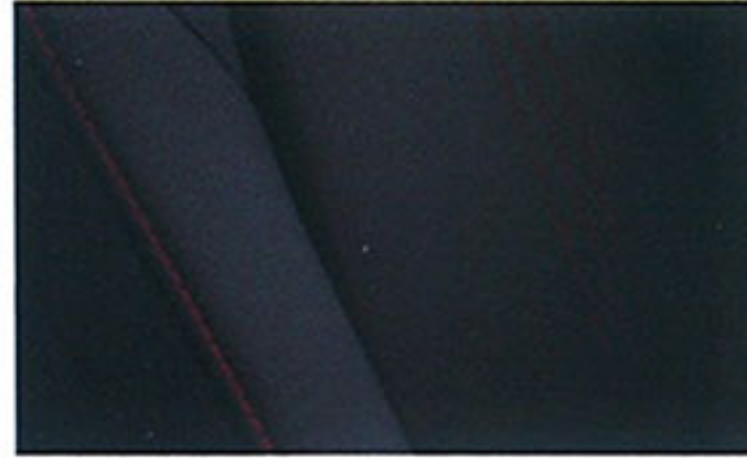
●2WD (FR) ●6EC-AT (アクティブマチック)

¥2,759,400 (¥2,555,000)

¥2,872,800 (¥2,660,000)

主要標準装備

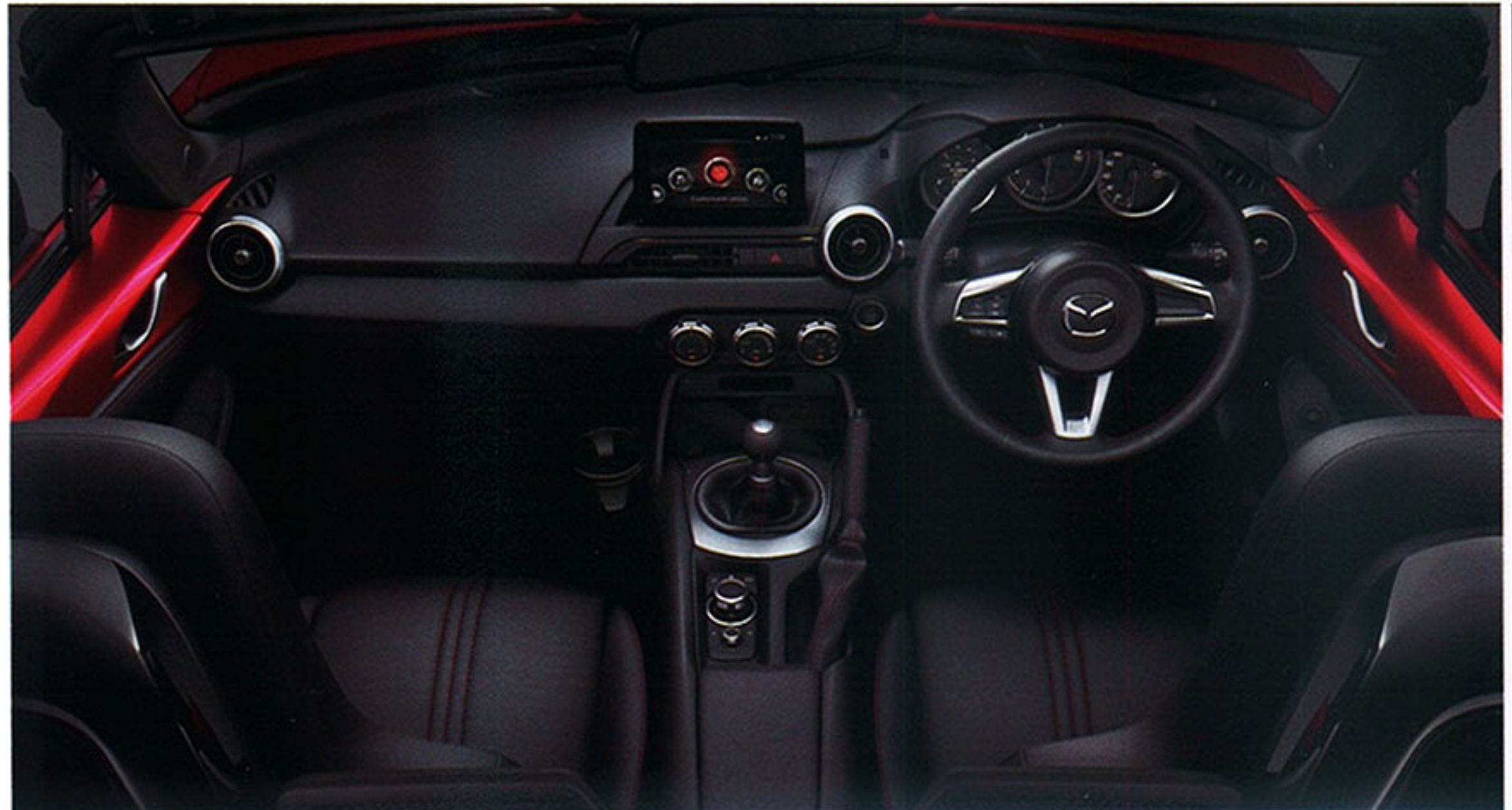
●アドバンスト・スマート・シティ・ブレーキ・サポート (アドバンストSCBS) & AT誤発進抑制制御 [前進時] ●スマート・シティ・ブレーキ・サポート [後退時] (SCBS R) & AT誤発進抑制制御 [後退時] ●リアパーキングセンサー (センター/コーナー) ●ハイ・ビーム・コントロールシステム (HBC) ●車線逸脱警報システム (LDWS※2) ●ブラインド・スポット・モニタリング (BSM) ※リア・クロストラフィック・アラート (RCTA) 機能付 ●7インチWVGA センターディスプレイ & コマンダーコントロール ●脱着式カップホルダー (2個) ●フルオートエアコン ●トルクセンシング式スーパーLSD (MT車) ●リアスタビライザー (MT車) ●トンネルブレスパー (MT車) ●ボンネットインシュレーター
※2 LDWS:Lane Departure Warning System



ファブリック Seat Color:ブラック



AT車シフトノブ



■別途リサイクル料金が10,060円必要となります。■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格 (消費税8%込み) です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金 (消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。■記載の価格にはパンク修理キット、工具 (ホイールレンチ、けん引フック) が含まれています。(ジャッキは含まれておりません。ショップオプションの「ジャッキセット」としてご用意しております。)

S



Photo:S
Body Color:セラミックメタリック
Seat:ファブリック Seat Color:ブラック

SKYACTIV-G 1.5

●1.5L DOHC ガソリンエンジン

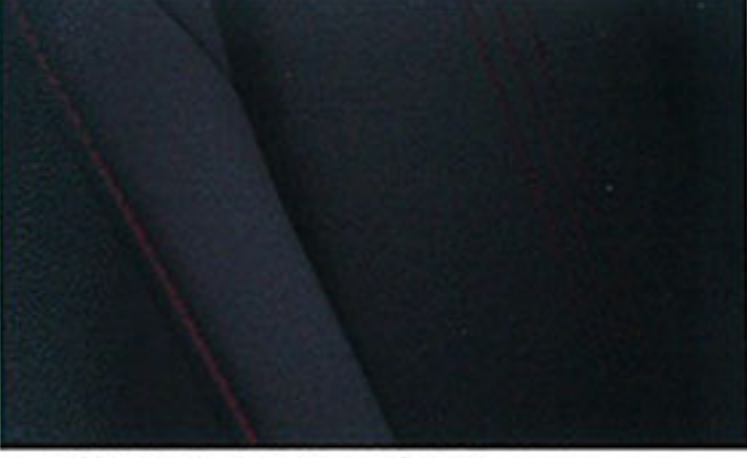
メーカー希望小売価格()内消費税抜き価格

●2WD (FR) ●6MT

¥2,554,200 (¥2,365,000)

主要標準装備

●アドバンスト・スマート・シティ・ブレーキ・サポート (アドバンストSCBS) ●スマート・シティ・ブレーキ・サポート [後退時] (SCBS R) ●リアパーキングセンサー (センター/コーナー) ●ハイ・ビーム・コントロールシステム (HBC) ●車線逸脱警報システム (LDWS※2) ●ブラインド・スポット・モニタリング (BSM) ※リア・クロストラフィック・アラート (RCTA) 機能付 ●セグメント液晶オーディオディスプレイ ●脱着式カップホルダー (1個) ●マニュアルエアコン
※2 LDWS:Lane Departure Warning System



ファブリック Seat Color:ブラック



※1 ソウルレッドクリスタルメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格64,800円 (消費税抜き価格60,000円) 高となります。
●寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。＊画像はMT車です。＊インテリアの画像は点灯状態を演出しています。＊モニター画面はハメ込み合成です。

S Leather Package



Photo:S Leather Package(MT車)
Body Color:エターナルブルーマイカ
Seat:本革※1 Seat Color:ブラック

SKYACTIV-G 1.5

- 1.5L DOHC ガソリンエンジン
- メーカー希望小売価格()内消費税抜き価格
- 2WD(FR) ●6MT

¥3,094,200 (¥2,865,000)

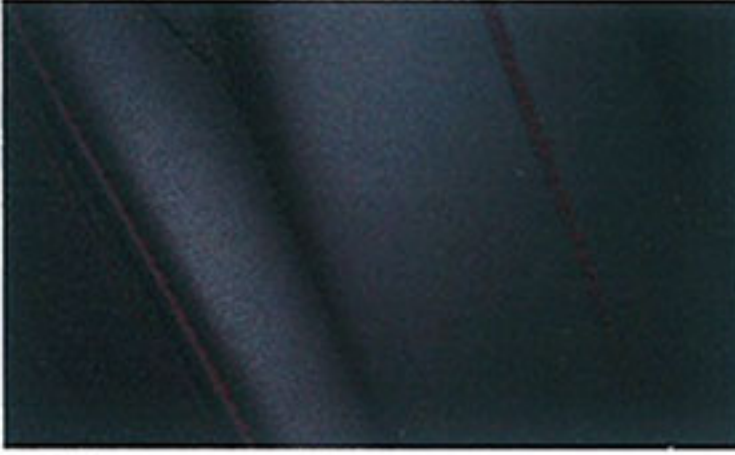
- 2WD(FR) ●6EC-AT(アクティブマチック)

¥3,207,600 (¥2,970,000)

主要標準装備

●アドバンスト・スマート・シティ・ブレーキ・サポート(アドバンストSCBS) & AT誤発進抑制制御[前進時] ●スマート・シティ・ブレーキ・サポート[後退時](SCBS R) & AT誤発進抑制制御[後退時] ●リアパーキングセンサー(センター/コーナー) ●クルーズコントロール ●アダプティブ・LED・ヘッドライト(ALH) ●車線逸脱警報システム(LDWS※4) ●ブラインド・スポット・モニタリング(BSM)※リア・クロス・トラフィック・アラート(RCTA)機能付 ●ドライバー・アテンション・アラート(DAA) ●交通標識認識システム(TSR※5) ●ガラス製リアウインドー付ソフトトップ(クロス・インシュレーター付) ●7インチWVGAセンターディスプレイ & コマンダーコントロール ●マルチインフォメーションディスプレイ[水温/外気温/燃料計など](MID:TFTカラー) ●シートヒーター ●Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT™2)+9スピーカー ●フルオートエアコン ●トルクセンシング式スーパーLSD(MT車) ●リアスタビライザー(MT車) ●トンネルブレスパー(MT車) ●ボンネットインシュレーター

※4 LDWS:Lane Departure Warning System ※5 TSR:Traffic Sign Recognition system



本革※1 Seat Color:ブラック



AT車シフトノブ



■別途リサイクル料金が10,060円必要となります。■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税8%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。■記載の価格にはパンク修理キット、工具(ホイールレンチ、けん引フック)が含まれています。(ジャッキは含まれておりません。ショップオプションの「ジャッキセット」としてご用意しております。)

RS



Photo:RS
Body Color:スノーフレイクホワイトパールマイカ※2
Seat:アルカンターラ※/ナッパレザー※3 Seat Color:ブラック

SKYACTIV-G 1.5

- 1.5L DOHC ガソリンエンジン
- メーカー希望小売価格()内消費税抜き価格
- 2WD(FR) ●6MT

¥3,256,200 (¥3,015,000)

主要標準装備

●アドバンスト・スマート・シティ・ブレーキ・サポート(アドバンストSCBS) ●スマート・シティ・ブレーキ・サポート[後退時](SCBS R) ●リアパーキングセンサー(センター/コーナー) ●クルーズコントロール ●アダプティブ・LED・ヘッドライト(ALH) ●車線逸脱警報システム(LDWS※4) ●ブラインド・スポット・モニタリング(BSM)※リア・クロス・トラフィック・アラート(RCTA)機能付 ●ドライバー・アテンション・アラート(DAA) ●交通標識認識システム(TSR※5) ●7インチWVGAセンターディスプレイ & コマンダーコントロール ●マルチインフォメーションディスプレイ[水温/外気温/燃料計など](MID:TFTカラー) ●RECARO社製シート ●シートヒーター ●フルオートエアコン ●Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT™2)+9スピーカー ●トルクセンシング式スーパーLSD ●リアスタビライザー ●大径ディスクブレーキ ●ビルシュタイン社製ダンパー ●インダクションサウンドエンハンサー ●トンネルブレスパー ●ボンネットインシュレーター ●フロントサスタワーバー

※4 LDWS:Lane Departure Warning System ※5 TSR:Traffic Sign Recognition system



大径ディスクブレーキ



ビルシュタイン社製ダンパー



※1 シート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート座面、ヘッドレスト前面に本革を使用しています。 ※2 スノーフレイクホワイトパールマイカは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格32,400円(消費税抜き価格30,000円)高となります。 ※3 シート背もたれの前面、座面の中央にアルカンターラ※を使用しています。サイドサポート部内側とヘッドレスト前面にナッパレザーを使用しています。アルカンターラ※はアルカンターラ社の登録商標です。 ●寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。 ※画像はMT車です。 ※インテリアの画像は点灯状態を演出しています。 ※モニター画面はハメ込み合成です。

SHOP OPTION



ALCANTARA®

見ても触れても心地よい質感。古くから欧州スポーツカーのコクピット内に採用されてきたMade in Italy、アルカンターラ®。インパネやドアトリムに施された滑らかな手触りの素材は、独特の趣があふれるハイセンスな空間を演出し、本物志向のドライバーの心を魅了しつづけます。

Photo(上): S Special Package Body Color: ジェットブラックマイカ ショップオプション: [MAZDASPEED] フロントアンダースカート+リアスポイラー、[MAZDASPEED] サイドアンダースカート、LED アクセサリーランプ、ホワイトレンズ、ウインカーバルブ(シルバー)、ウィンドブロッカー ※画像はイメージです。
Photo(下): S Special Package (MT車) メーカーセットオプション: CD/DVD プレーヤー+地上デジタルTVチューナー(フルセグ)、シートヒーター
ショップオプション: デコレーションパネル、センターコンソールリッド、ドアトリム、パーキングブレーキブーツ、シフトブーツ、ドアアップトリム(ブリリアントブラック) ※Alcantara®およびアルカンターラ®は*Alcantara S.p.A.の登録商標です。

BODY COLORS

マツダは、カラーも造形の一部と考える。

SOUL RED CRYSTAL METALLIC
ソウルレッドクリスタルメタリック※1



MACHINE GRAY PREMIUM METALLIC
マシーングレープレミアムメタリック※2



CERAMIC METALLIC
セラミックメタリック



JET BLACK MICA
ジェットブラックマイカ



ETERNAL BLUE MICA
エターナルブルーマイカ



SNOW FLAKE WHITE PEARL MICA
スノーフレイクホワイトパールマイカ※3



ARCTIC WHITE
アークティックホワイト

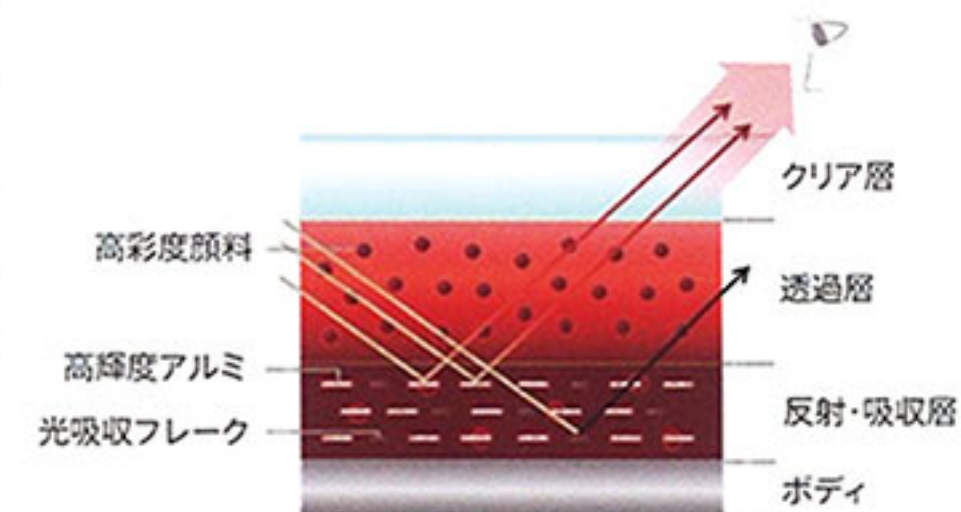


「匠塗 TAKUMINURI」研ぎ澄まされた人間の感性と、独創技術の結晶

瑞々しい生命感と艶やかな透明感を表現、ソウルレッドクリスタルメタリック

マツダの塗装技術「匠塗 TAKUMINURI」ならではの、生命力にあふれたエネルギッシュな強さと鮮やかさ、濁りのない深みと艶感をさらに進化させました。ハイトライト*1の鮮やかさとシェード*2の深みを際立たせることなどにより、瑞々しく艶やかな透明感を実現した「ソウルレッドクリスタルメタリック」が、魂動デザインの造形美をより質感高く際立たせます。

*1 ハイトライト: 光が反射して見える部分 *2 シェード: 光が反射せず影になっている部分



職人の手業に迫るリアルな金属感を表現、マシーングレープレミアムメタリック

「機械の持つ精緻な美しさの追求」をテーマに、力強い陰影のコントラストと表面の緻密さを高次元で両立することで、あたかも鉄のインゴット(金属を精製して一塊にしたもの)から削り出したかのようなリアルな金属質感を実現。「匠塗 TAKUMINURI」のさらなる進化が生んだ、まさに熟達した職人の手塗りに迫る質感です。

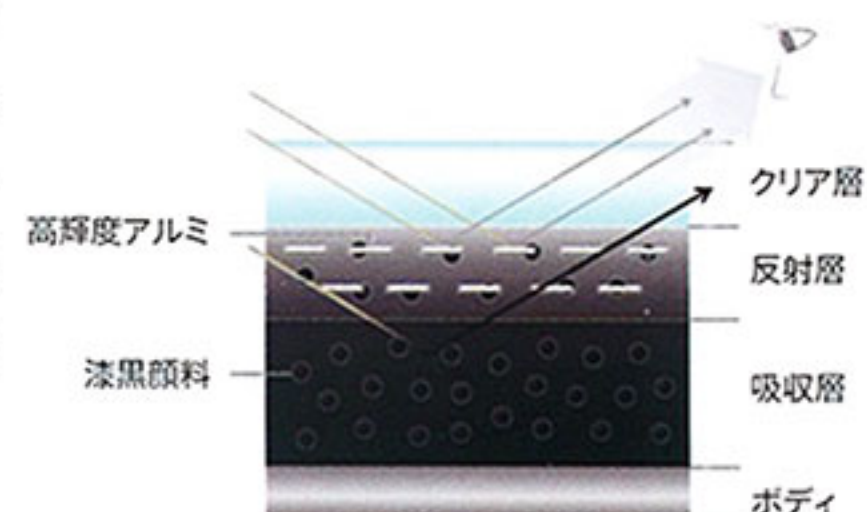


Photo: S Leather Package (MT車)
※1 ソウルレッドクリスタルメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格64,800円(消費税抜き価格60,000円)高となります。※2 マシーングレープレミアムメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格54,000円(消費税抜き価格50,000円)高となります。
※3 スノーフレイクホワイトパールマイカは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格32,400円(消費税抜き価格30,000円)高となります。*掲載の画像は撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。

ドライビングアカデミー & 参加型モータースポーツ

マツダは常に、「走る喜び」に満ちあふれ、ドライバーが意のままに操れるクルマづくりを目指しています。その「走る喜び」をお客様にもっと体感していただき、マツダのクルマを思う存分楽しんでいただきたいと考え、ドライビングアカデミーや参加型モータースポーツなど、さまざまなドライビング体験の場を用意しています。意のままに操作を行うためのドライビングポジションの理解から始まり、日常でのより上質な運転技術を学ぶドライビングレッスンや、誰もが気軽に楽しめる数種類のグラスルーツレース。さらに上を目指す方には本格的なレースと、ステップを踏みながら安心して参加できる多層的なステージを設定。より多くのお客様にマツダの「走る喜び」を体験していただくための活動に取り組んでいます。



ライフサイクルアセスメント(LCA)への取り組み

マツダは、自動車を製造する過程やお客様の使用段階、そして使用後までの環境への影響を検証し、自動車のライフサイクル全体での環境負荷低減を目指しています。そこで、LCAの実手法や評価に必要なデータベース構築の検討を進め、マツダ独自のLCAを確立しています。ロードスターでは、「マツダ車をご購入いただいたすべてのお客様に走る喜びと優れた環境・安全性能を提供する」という考え方にに基づき、全グレードでのLCAを実施しています。その結果、先代モデルと比較して、ライフサイクル全体でのCO₂排出量22%低減、窒素酸化物(NO_x)排出量13%低減、非メタン炭化水素(NMHC)排出量8%低減、粒子状物質(PM)排出量1%低減、硫酸酸化物(SO_x)排出量11%低減していることを確認しました。

NR-Aで楽しむ「ロードスター・パーティレース」

2002年から開催されているロードスター「NR-A」グレードのナンバー付き車両で戦うワンメイクレース。それが「ロードスター・パーティレース」です。最小限の架装によるイコールコンディションの中、ドライバーの技が勝敗を決する本格的なレースでありながらも、日常使用できる車両で参加できるという手軽さで人気を博しています。また、ロードスター・パーティレースはさまざまなレースやイベントなどともコラボレーション。ドライバーだけでなく、誰でもサーキットでの1日を楽しめる、まさにパーティ気分に参加できるイベントです。NR-Aの詳細は、WEBサイトをご覧ください。
<http://www.mazda.co.jp/cars/roadster/nr-a/>

Photo:NR-A(パーティレース参加仕様車)
ショッポオプション:ロールバー(ブラック)、ロールバープロテクター(ブラック)、けん引フック(フロント用/リア用)
*シート、競技用6点式シートベルト、ゼッケンステッカーは撮影用です。車両本体には含まれません。



ワンメイクレース「グローバルMX-5カップ ジャパン」

2016年からマツダは、ロードスター(海外名:MX-5)のワンメイクレース「グローバルMX-5カップ ジャパン」に協賛しています。マツダが用意する輸出用の2.0L車をベースとした世界統一のレース仕様車を用い、毎戦異なるサーキットを舞台に単独で45分間の決勝レースを競う本格的なスプリントレースです。2016年のアメリカを皮切りに、2017年には日本をはじめ世界各地でレースを開催。そして最後に、各地の代表による世界一決定戦をマツダレースウェイ・ラグナ・セカ(米国カリフォルニア州モンレー)で実施し、世界一のMX-5レーサーを決定します。詳細については、マツダオフィシャルサイトなどで順次情報を公開しています。

Photo:Global MX-5 Cup car



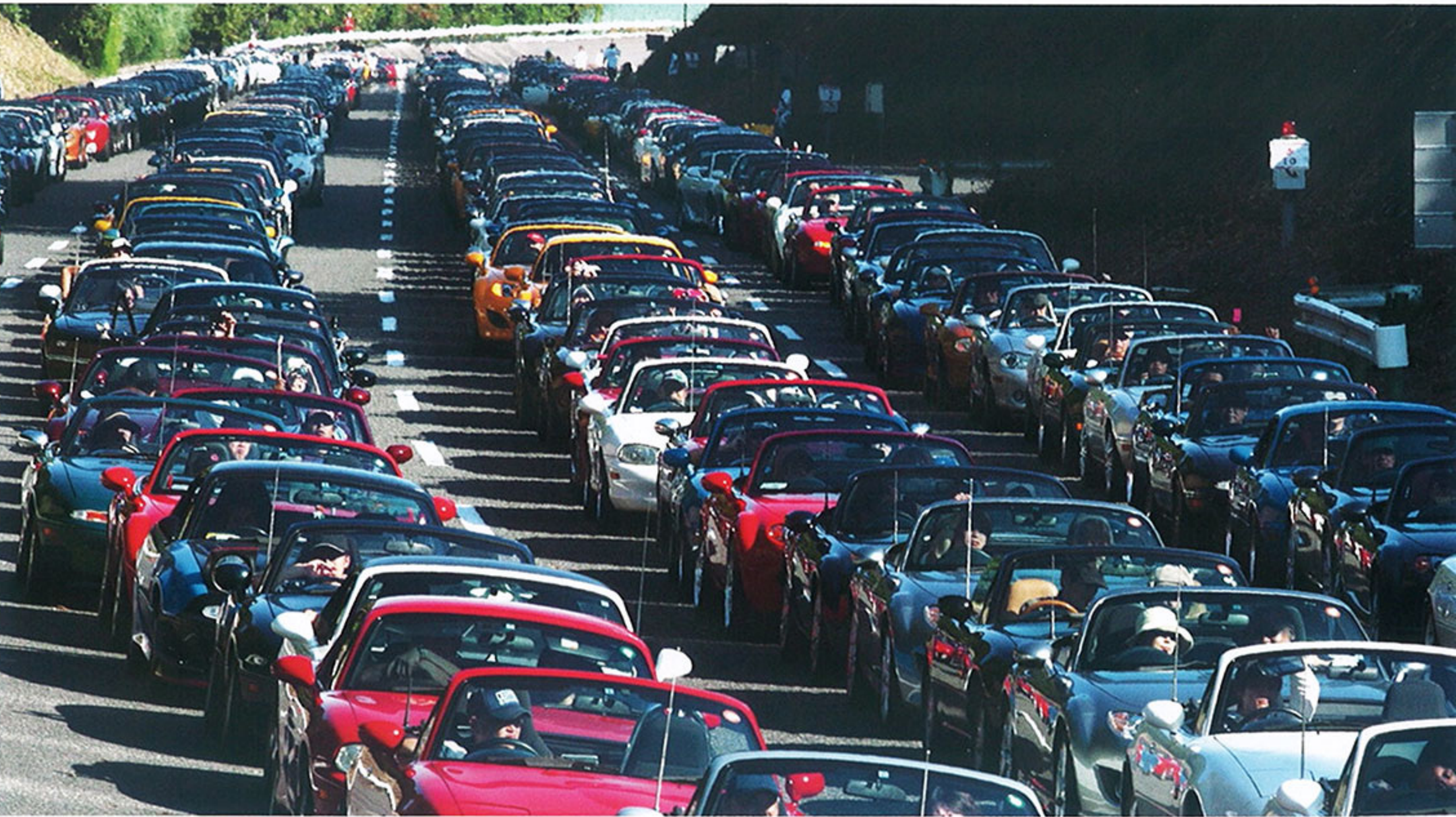
ロードスターがWLTCモード※走行試験の認可を取得

ロードスターが、全車WLTCモードの認可を取得しました。WLTCモードとは、「市街地モード(WLTC-L)」「郊外モード(WLTC-M)」「高速道路モード(WLTC-H)」の3つの走行モードで構成された国際的な試験方法です。今後、WLTCモードの認可を取得した車種から、同モードに基づく燃費「WLTCモード燃費」と、3つの走行モード毎の燃費の値がカタログなどに表示されます。お客様はご自身の走行環境に合わせて、実態に近いモード燃費を確認できるようになります。マツダは、実質的なCO₂削減とお客様価値の最大化に向けて、従来から実際にクルマを運転する状況での性能を重視して開発を行ってきました。これからも、地球や社会と永続的に共存する自動車をより多くの人々に提供することを追求し、さらなる省資源化や地球環境保護への貢献を目指します。

※Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle(世界統一試験サイクル)モードの略称。

世界と分かち合ってきた、ロードスターに乗る「しあわせ」。

「だれもが、しあわせになる。」
1989年に誕生した初代ロードスターの、カタログ・コピーです。
その「しあわせ」とは、人とクルマが心を合わせることにあると思います。
ドライバーの意思と、それに反応するクルマの間に余計なものが介在しない、ピュアな「感覚」。
ロードスターは再び原点に立ち戻って、人とクルマの間の「感覚」を徹底的に磨きあげました。
ステアリングを握れば、最高の時間が流れ出します。
私たちはこれからもロードスターを通して走る喜びをより多くの人々と分かち合い、マツダならではの楽しさの世界をさらに広げていきます。



*写真は、2009年9月20日マツダの三次試験場で行われたロードスター20周年ミーティングの風景です。

受賞歴	2015年11月	●2015-2016 日本自動車殿堂 カーオブザイヤー / 主催 特定非営利活動法人 日本自動車殿堂 ●2015-2016 日本カー・オブ・ザ・イヤー / 主催 日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会 ●2016 ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー / 主催 ワールド・カー・アワーズ(WCA) ●2016 ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー / 主催 ワールド・カー・アワーズ(WCA)
	2015年12月	
	2016年 3月	

サポートするのは、愛車と重なる歲月です。

人間中心のクルマづくりを貫くマツダの想いは、運転席に座った瞬間に実感でき、走るほどに楽しくなり、歲月とともに愛着を増していきます。そんなときめきに満ちたマツダ車ならではのカーライフを、より長く安心して楽しんでいただくために、私たちは5つのプログラムでオーナーのみなさまをサポートしていきます。



